

2004年度 中間決算

2004年10月29日

株式会社 **東芝**

代表執行役専務 笠 貞純

注意事項

- この資料には、東芝の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信にもとづく見込みです。
- また、多様なリスクや不確実性(経済動向、エレクトロニクス業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これに限られません。)を含んでいます。そのため、実際の業績は当社の見込みとは異なる可能性がありますので、ご承知置きください。

概要

単位: 億円
連結

摘 要	04年度 上半期	03年度 上半期	前年同期比較	
			前年	比
売上高	27,818	26,083	1,735	107%
営業損益	507	-120	627	-
税引前損益	215	-176	391	-
当期純損益	84	-322	406	-
基本的1株当たり 当期純損益	2円60銭	10円00銭	12円60銭	-

7月公表見込との差異

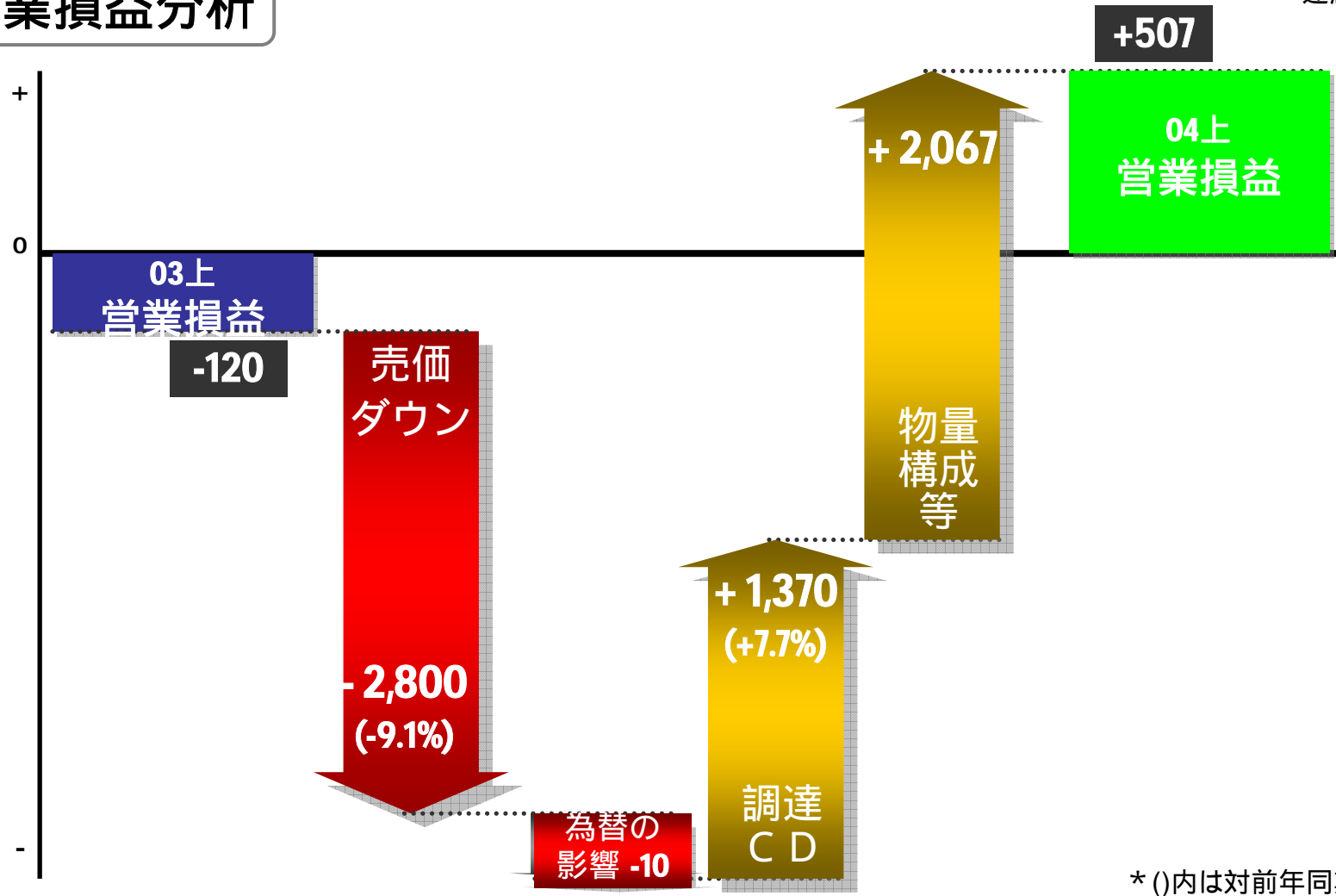
単位:億円
連結

摘 要	04年度上半期	7月公表見込	差異
売上高	27,818	28,000	-182
営業損益	507	550	-43
営業外損益	-292	-500	208
税引前損益	215	50	165
当期純損益	84	-50	134

- 営業損益は、電子デバイス部門による改善幅の縮小
- 営業外損益は、事業構造改革の効率的な推進と一部下期へのずれ

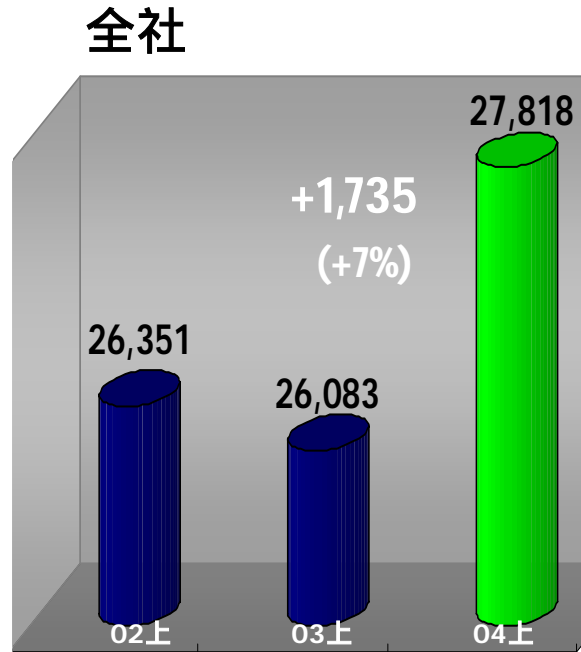
単位: 億円
連結

営業損益分析

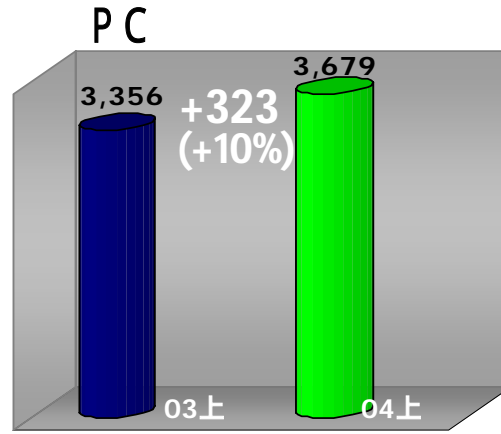


* ()内は対前年同期比較

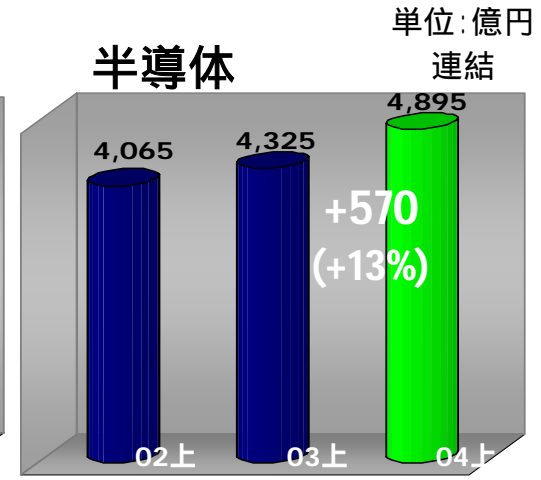
中間期売上高推移



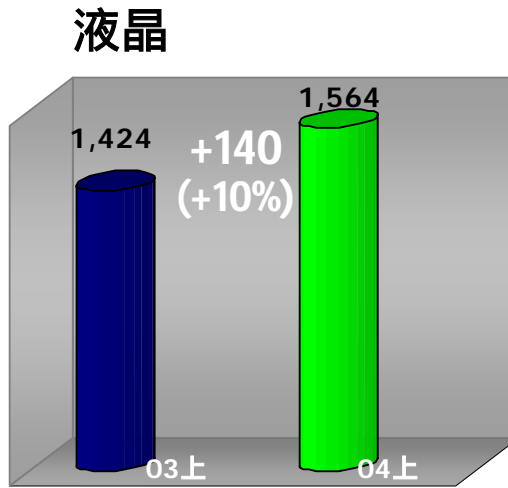
前年同期比7%の増収



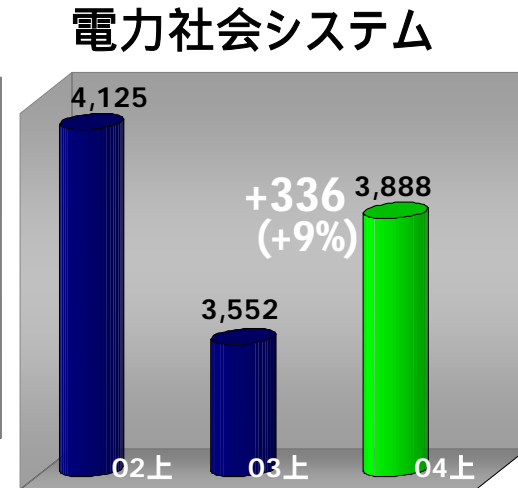
海外向けPCの伸長



デジタル家電向けを中心に増収

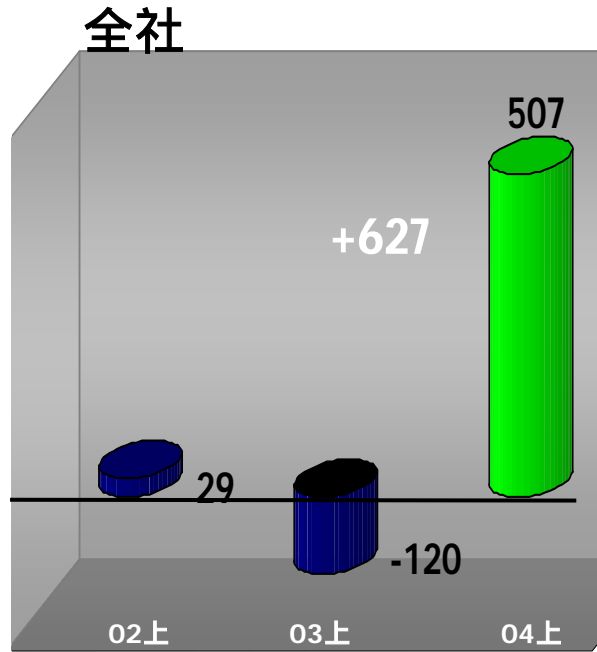


高付加価値の中小型ディスプレイが伸長

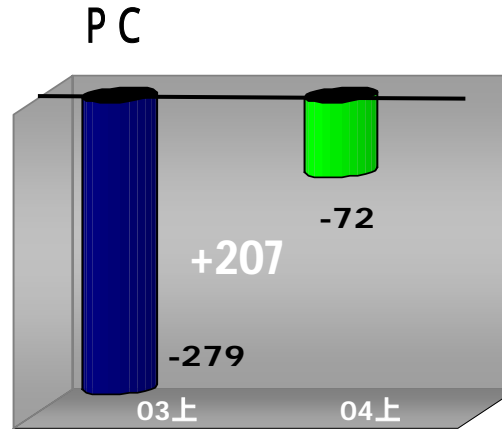


海外向け火力プラント物件増による増収

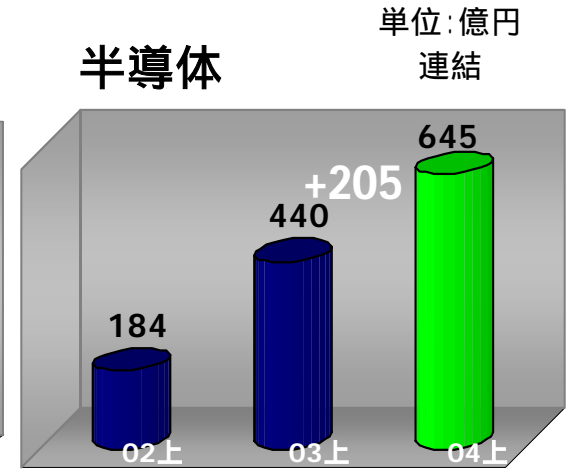
中間期営業損益推移



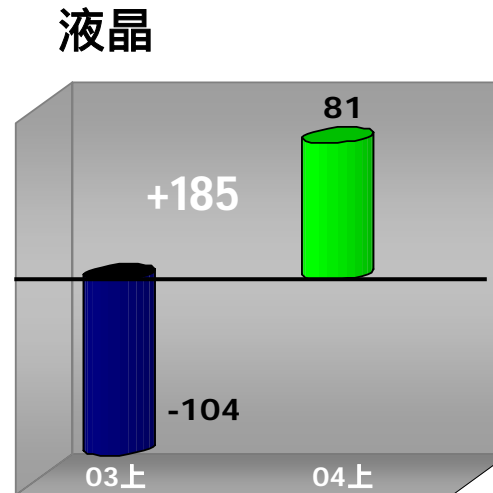
前年同期比627億の改善



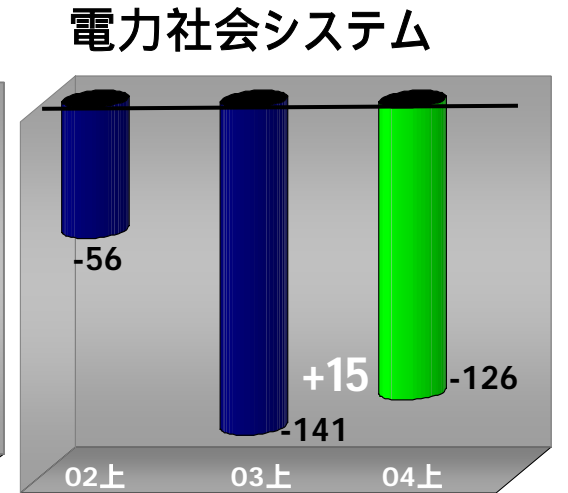
改善施策の着実な効果



デジタル家電需要の増収効果により増益



高付加価値商品への注力により黒字定着

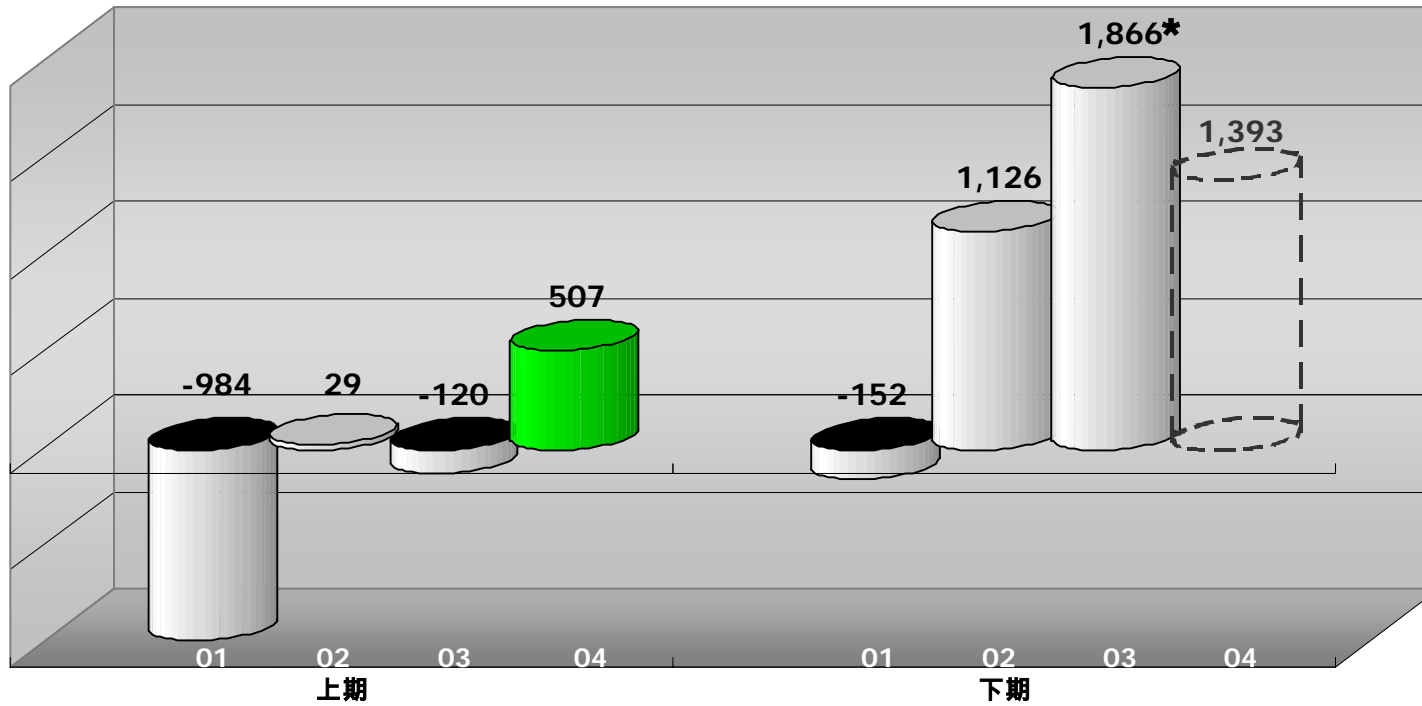


損益改善

半期別営業損益トレンド

単位: 億円
連結

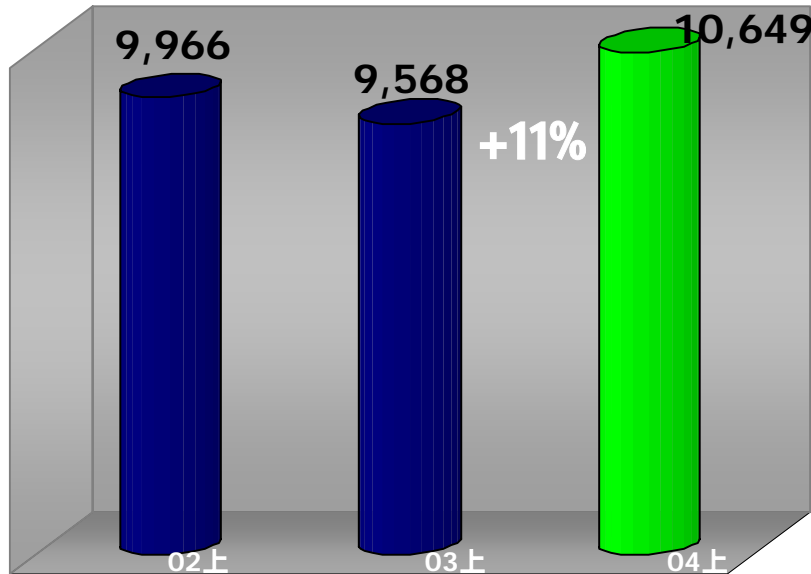
*03下は代行返上益
+489を含む



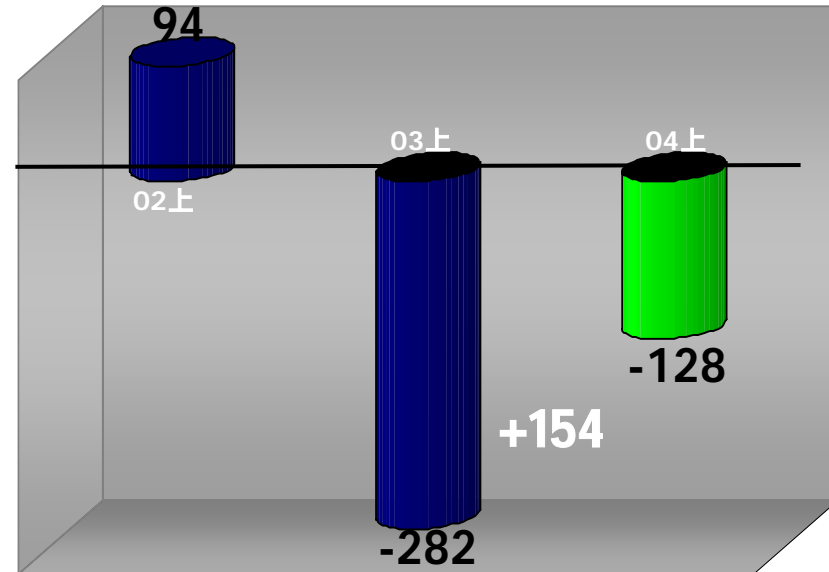
デジタルプロダクツ部門

単位: 億円
連結

売上高



営業損益



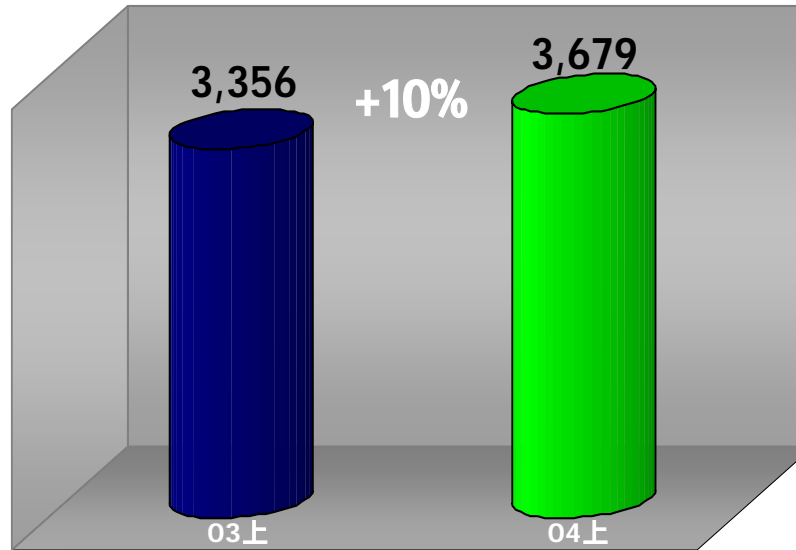
■ パソコン事業の伸長および光ディスク装置事業におけるサムスン電子との合併会社設立に伴う売上増

■ パソコン事業および携帯電話事業は大幅改善。一方、ストレージ事業は市場価格低下により悪化

パソコン

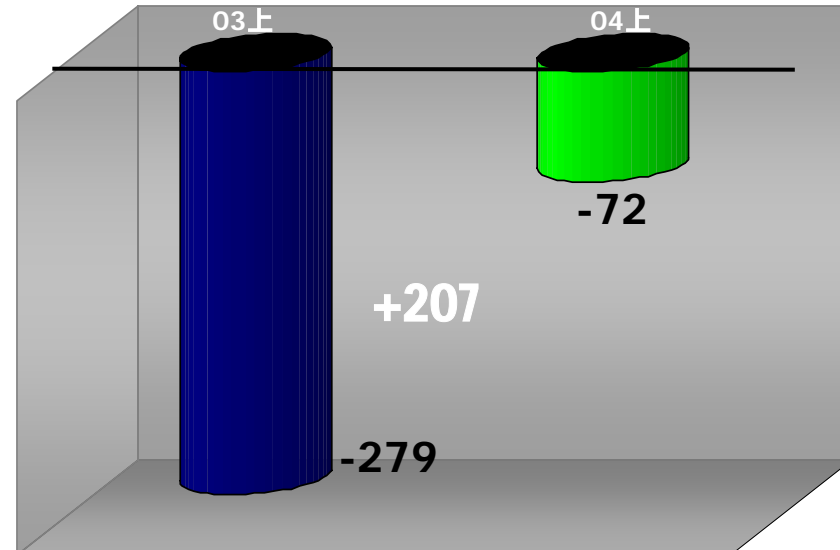
単位: 億円
連結

売上高



■ 米国・欧州を中心に海外向け売上伸長により増収

営業損益

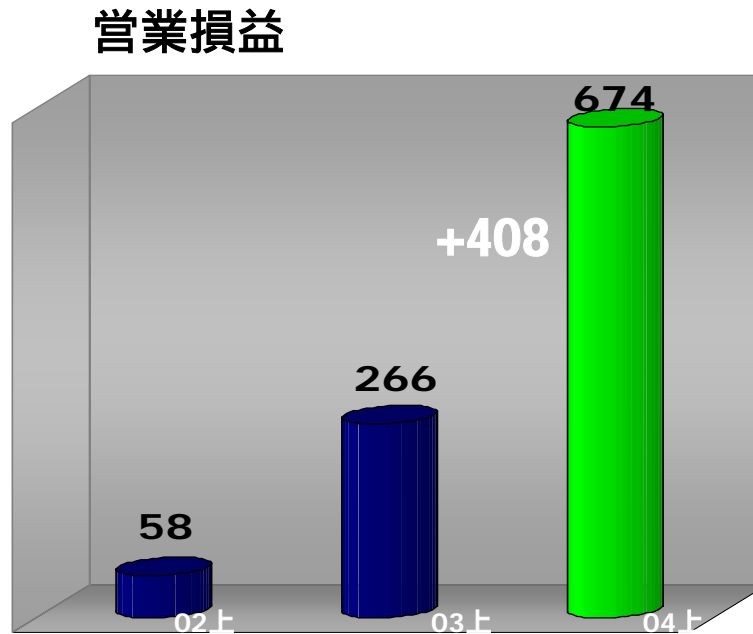
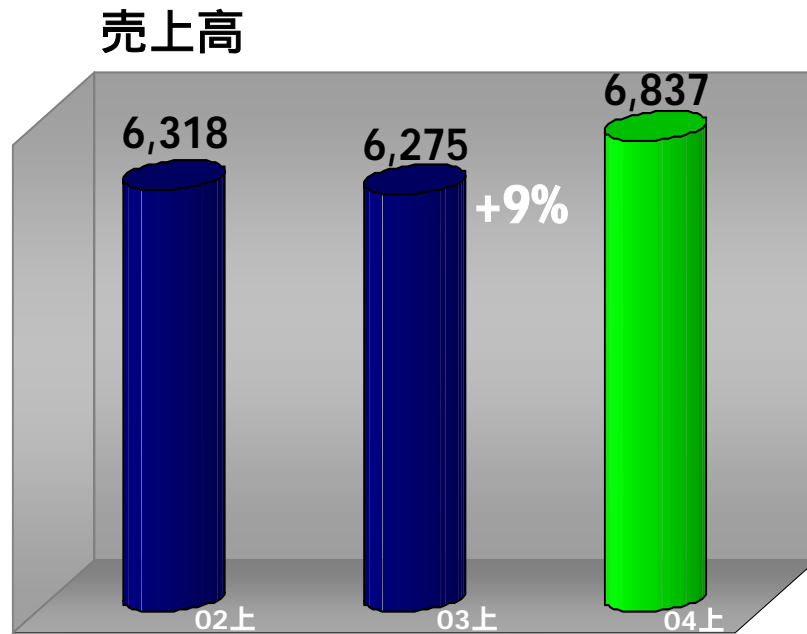


■ パソコン事業改善施策(販売・開発・生産ロジスティクス・調達・戦略商品)の着実な進捗による改善

パソコンはデジタルプロダクツ部門内

電子デバイス部門

単位: 億円
連結

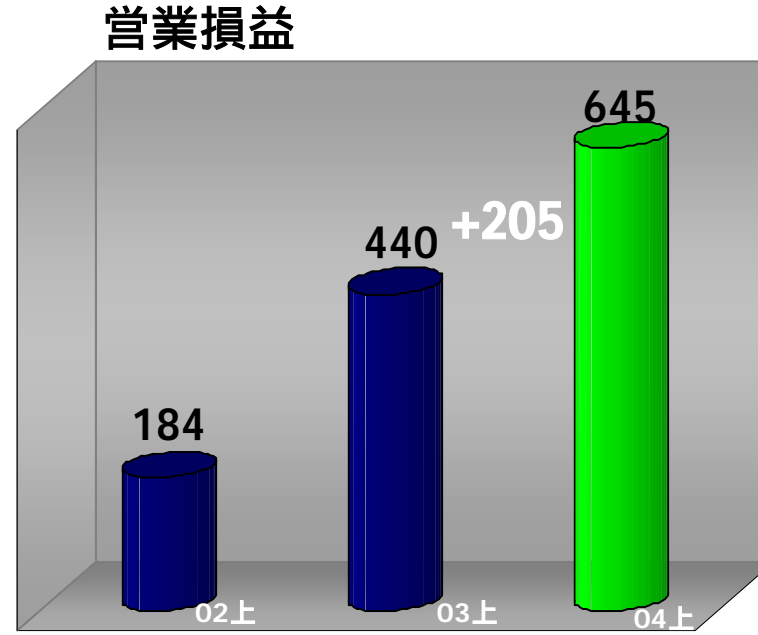
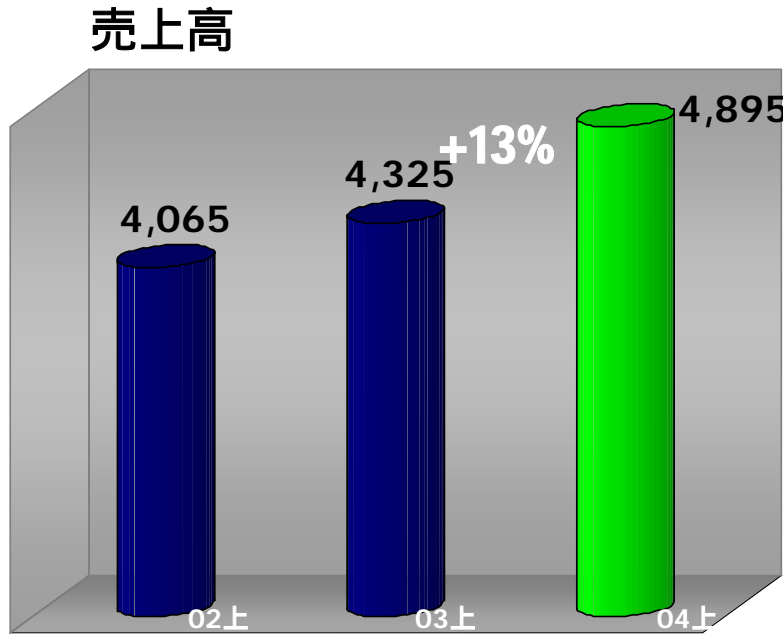


■ 半導体および液晶事業の伸長
により増収

■ 増収により増益

半導体

単位: 億円
連結



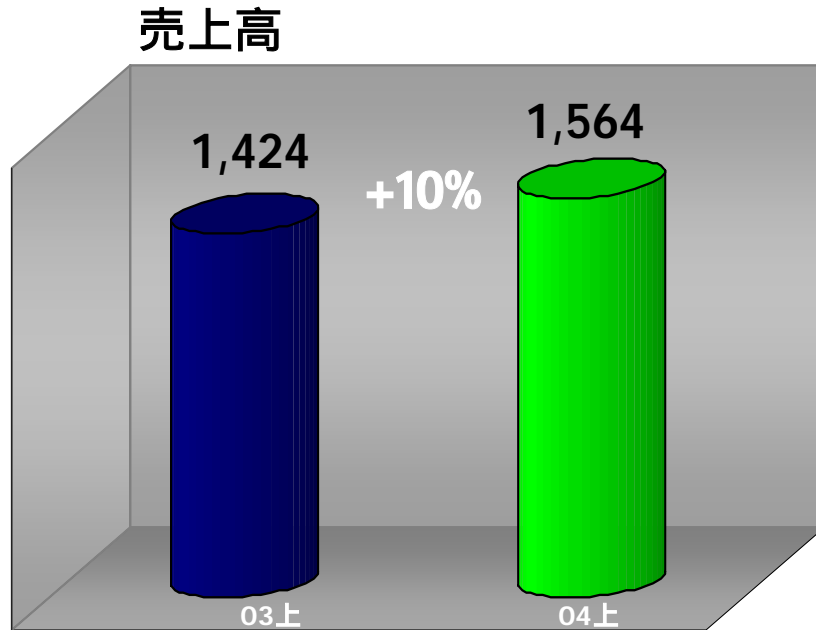
■ デジタル家電向けを中心とした
旺盛な需要により好調に推移し
増収

■ 増収により増益

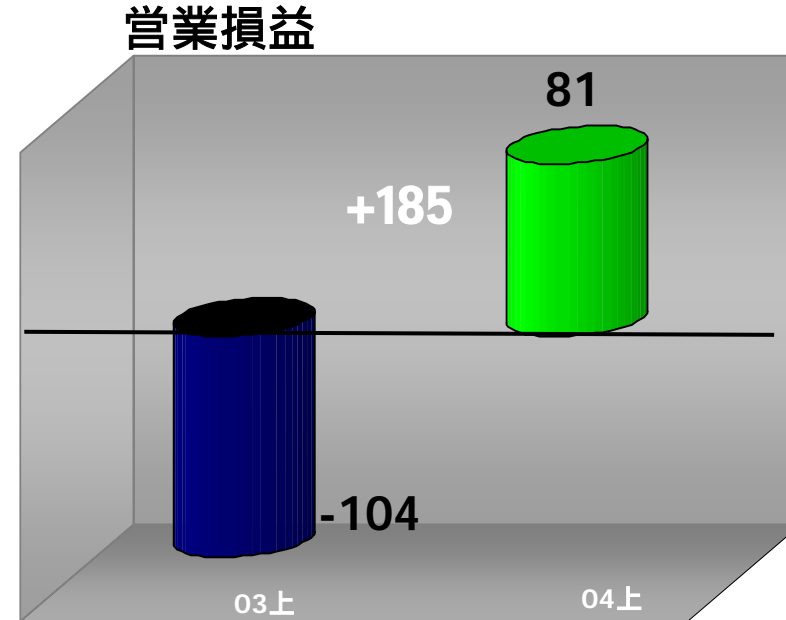
半導体は電子デバイス部門内

液晶

単位: 億円
連結



■ 小型モバイルパソコン向けを中心とした高付加価値の中・小型ディスプレイが伸長し増収

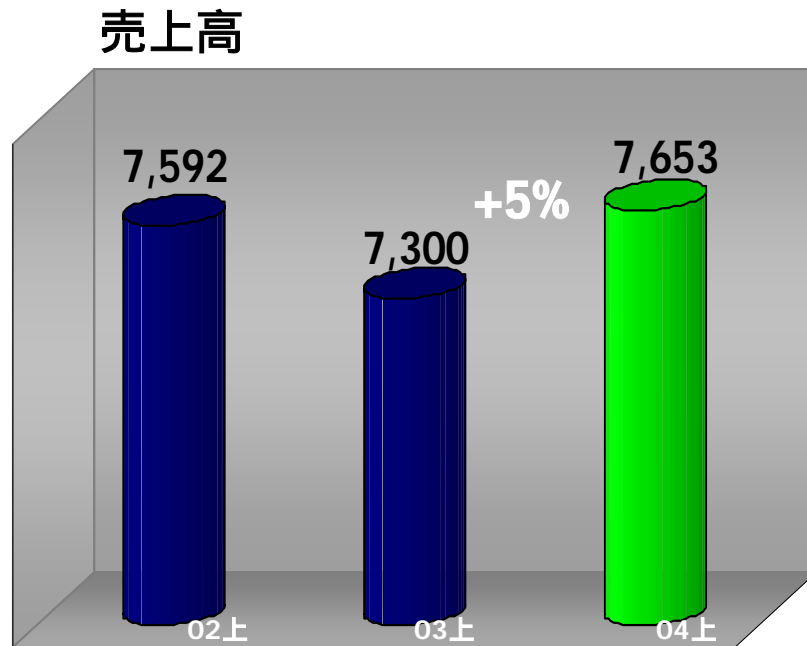


■ 高付加価値製品の売上伸長および、生産性の向上により黒字化

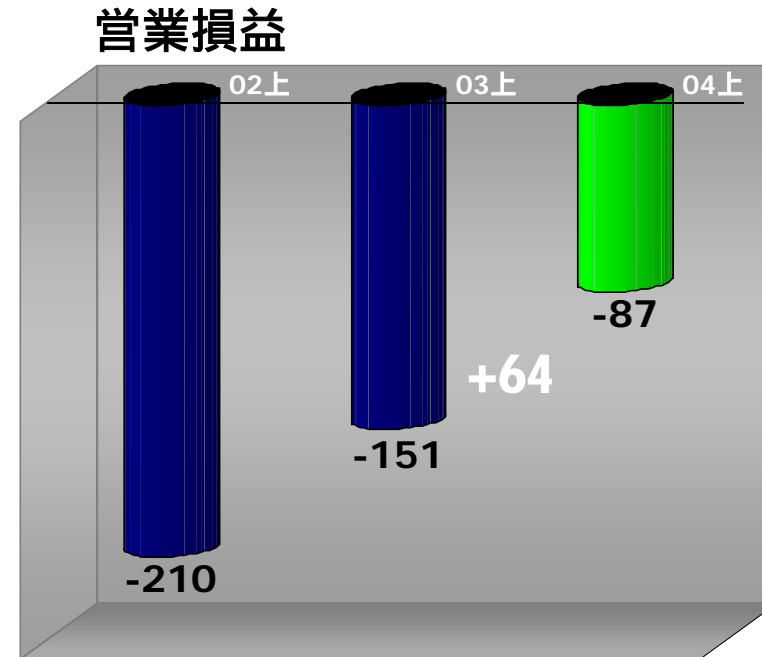
液晶は電子デバイス部門内

社会インフラ部門

単位: 億円
連結



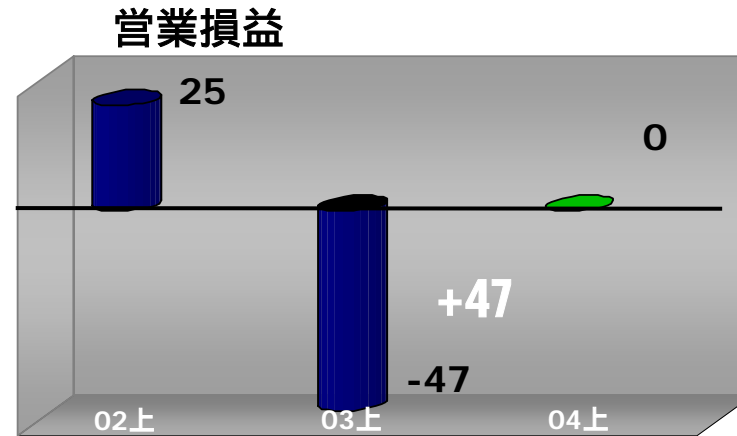
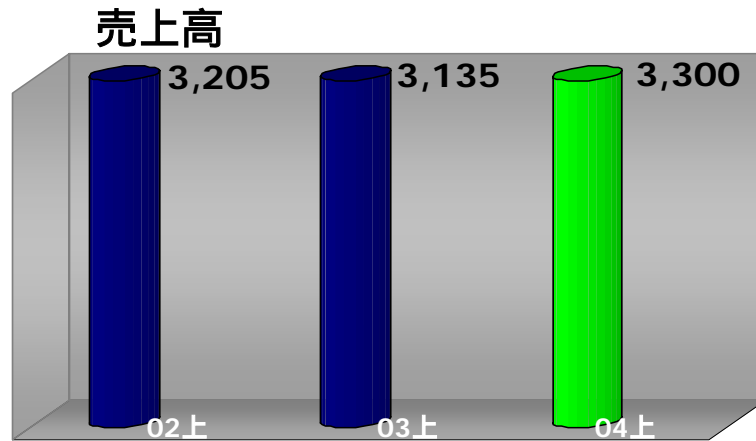
■ 海外向け火力プラント物件増により増収



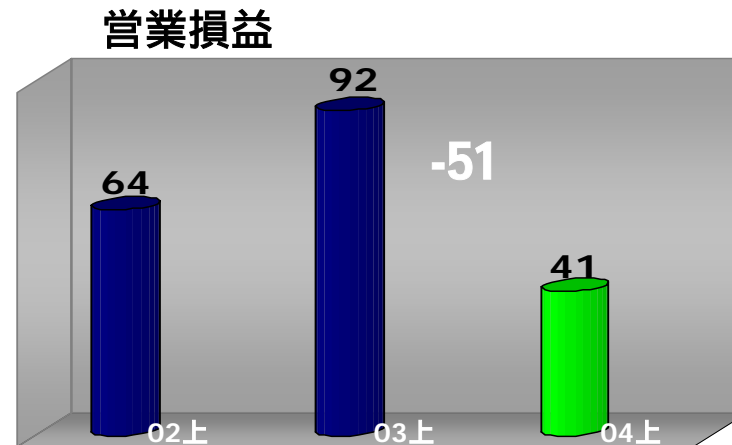
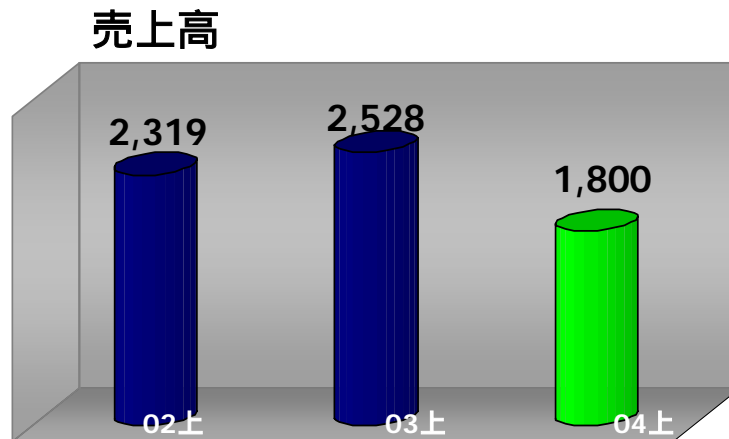
■ ソリューション、医用機器、電力社会システムの改善

単位: 億円
連結

家庭電器部門

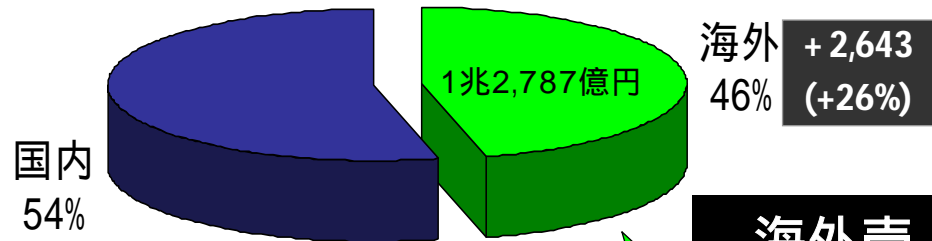


その他部門

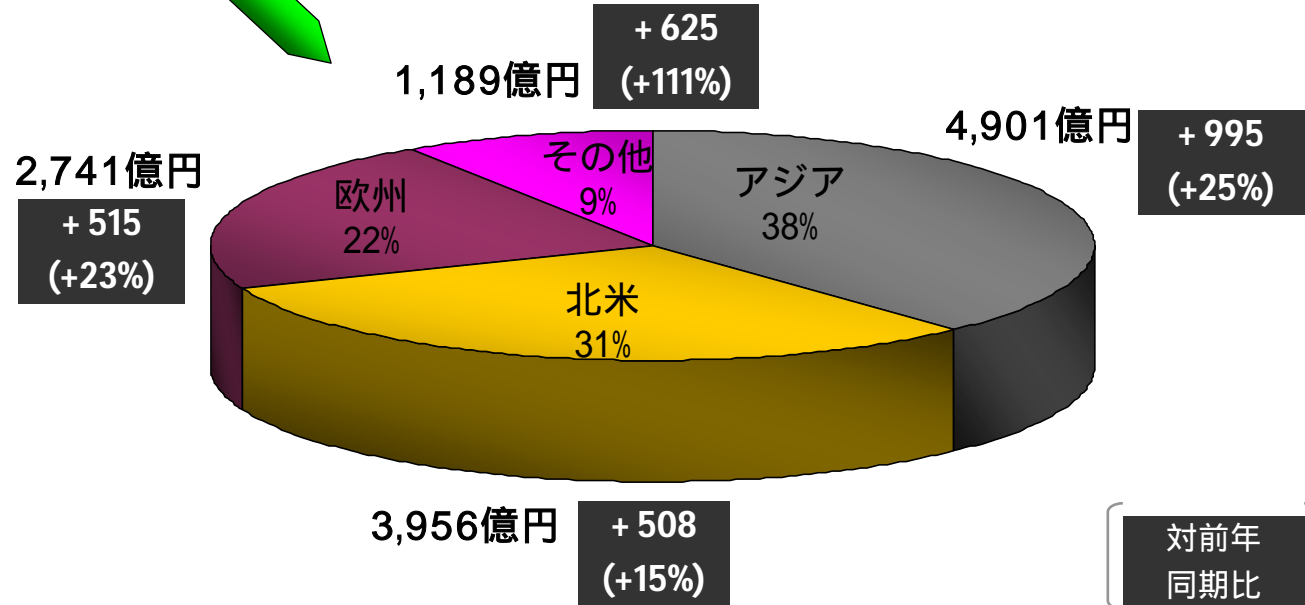


海外売上高

04上 売上高: 2兆7,818億円



海外売上高: 1兆2,787億円



対前年
同期比

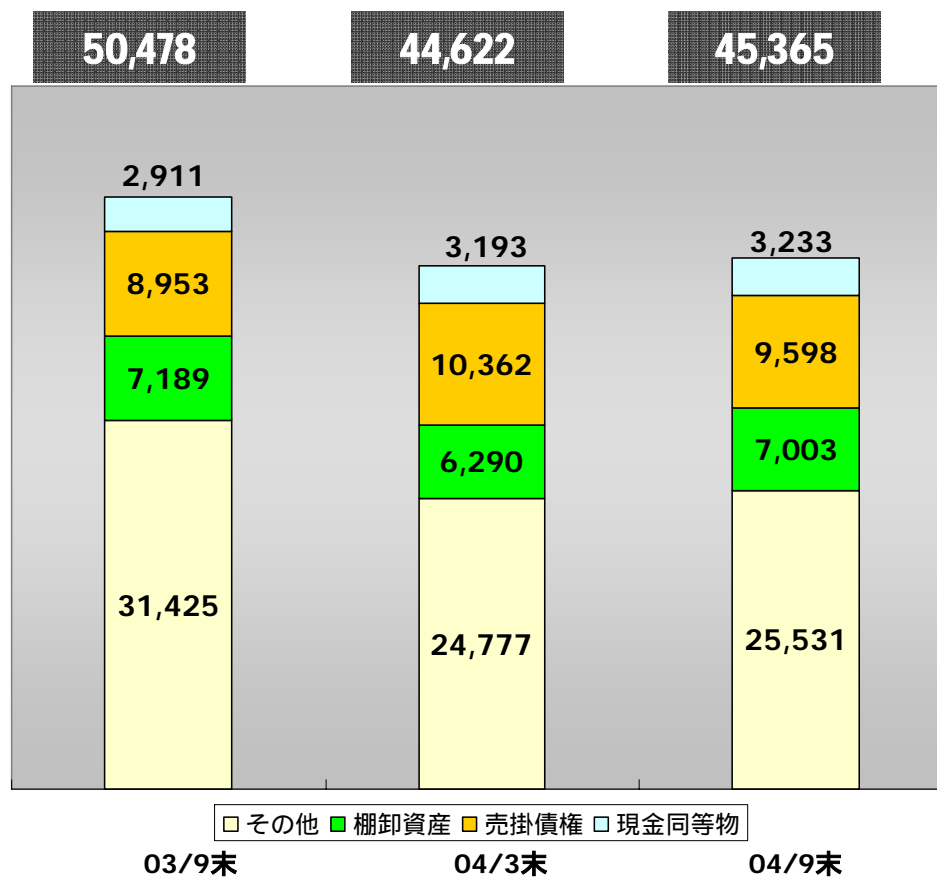
営業外損益・法人税等内訳

摘要	04上 (A)	内容	03上 (B)	(A)-(B)	内容
営業損益	507		-120	627	
営業外損益	-292	事業構造改革費用-125 固定資産売却損益-66 金融収支-61他	-56	-236	有価証券売却損益 -169 事業構造改革費用 -57 他
税引前損益	215		-176	391	
法人税等	-98		-99	1	
少数株主損益	-34	TMD 他	19	-53	TMD 他
持分法による損益	1		-66	67	新規会社などを中心に損益改善
当期純損益	84		-322	406	

貸借対照表

単位: 億円
連結

資産



対前年度末

- 総資産 +743
- 売掛債権 -764
- 棚卸資産 +713

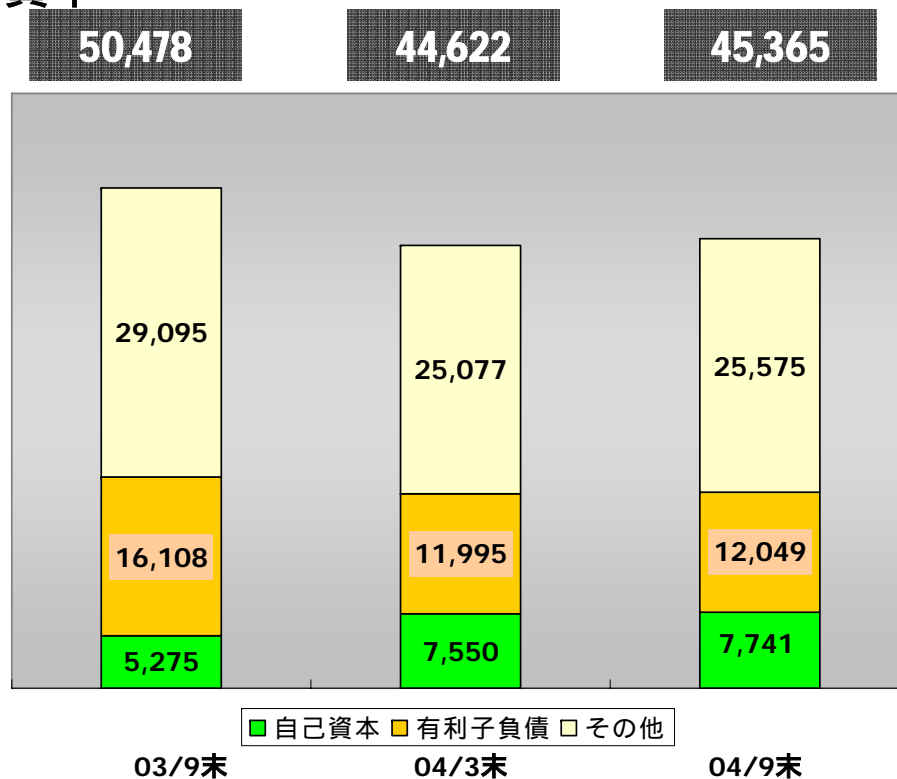
対前年同期末

- 総資産 -5,113
- 売掛債権 +645
- 棚卸資産 -186

貸借対照表

単位：億円
連結

負債・資本



対前年度末

- 有利子負債 +54
- 自己資本 +191

対前年同期末

- 有利子負債 -4,059
- 自己資本 +2,466

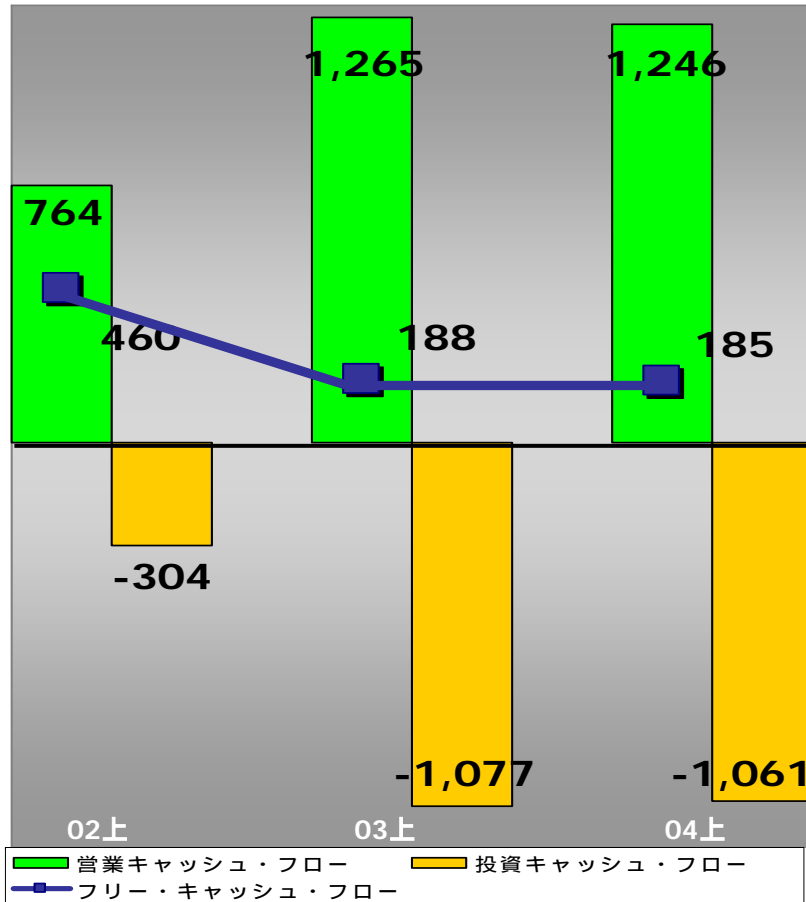
D/E レシオ

305%

159%

156%

キャッシュ・フロー



対前年同期

- 営業キャッシュ・フロー -19
- 投資キャッシュ・フロー +16
- フリー・キャッシュ・フロー -3

04年度通期見込

単位：億円
連結

	04年度(修正見込) (A)	04年度(期初見込) (B)	(A) - (B)	03年度(実績) (C)	対前年同期 (A) - (C)
売上高	58,700	58,000	700	55,795	2,905
営業損益	1,900	1,900	0	1,746	154
税引前損益	1,300	1,100	200	1,450	-150
当期純損益	500	300	200	288	212

■税引前損益および当期純損益は、期初見込に対して200億円上回る見通し。